

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年04月23日

計画の名称	蟹江町における下水道普及の促進（重点計画）												
計画の期間	令和05年度～令和07年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	蟹江町												
計画の目標	下水道整備を早期概成するため、効率的かつ適正な区域の設定や低コスト技術の採用等により、迅速に下水道整備を行い水環境の資質保全・公衆衛生の向上・生活環境の改善を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,887	A	1,875	B	0	C	12	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0.63	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4年度末	R6年度末	R7年度末
1	下水道処理人口普及率を66%（R4末）から70%（R7末）に増加させる。（下水道整備推進重点化事業の対象処理区域内） 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）	66%	69%	70%
2	下水道接続率（R5～R7供用開始地区）を0%（R4末）から58%（R7末）に増加させる。 下水道接続率 下水道接続人口（人） / 下水道を利用できる人口（人）	0%	55%	58%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	蟹江町	直接	蟹江町	管渠(汚水)	新設	学戸新田処理分区始め2 処理分区	= 150 ~ 200mm A=25ha	蟹江町						1,875		-
		重点アクションプラン																	
											小計						1,875		
											合計						1,875		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	蟹江町	間接	民間	管渠（ 污水）	新設	公共下水道整備接続促進 費補助金交付	補助金交付 N=300件	蟹江町						12		-
		基幹事業である汚水管きよの整備により下水を排除することができる地域において、公共下水道の接続促進を図り公衆衛生の向上に寄与するため、公共下水道に接続する者に対し、補助金を交付する。																	
											小計						12		
											合計						12		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

蟹江町上下水道部において実施

事後評価の実施時期

令和8年4月

公表の方法

蟹江町ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・汚水管渠の整備により、下水道処理面積を25.1ha拡大し、下水処理人口が増加した
- ・下水道処理人口の増加に伴い、下水道接続人口も増加した

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

引き続き、下水道整備を行い、下水道処理人口普及率・下水道接続人口の向上、水環境の水質保全及び公衆衛生の改善を図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）	
	最終目標値	70%
	最終実績値	73%
2	下水道接続人口（人） / 下水道を利用できる人口（人）	
	最終目標値	58%
	最終実績値	43%